



1年後期 学年プログラム委員(会長・副会長)を紹介します



1組会長 向井 遥 さん …… 学年プログラム委員会副委員長

他の人よりも先に行動することができるように頑張りたいです。1年1組だけではなく、1年2組から1年5組までのお手本になれるようにしたいです。休み時間と授業の切り替えをしっかりしたいです。学校の最低限のルールは守りたいです。会長頑張ります。



1組副会長 酒井 里緒 さん

自分が副会長になってうれしいし、これから頑張っていこうという責任感も感じています。それでも正直、私で大丈夫かなという不安もあります。昔から前に立つのは好きだったけど、なってみるとやっぱり緊張感が違います。それでも、学年全員に充実した学校生活を送ってほしいです。そのために、まずは自分から何事にも全力で取り組み、自分ができることなら積極的にやって、声掛けもしていきたいです。支えられながら、1人1人が個性を持った十人十色な学年をつくっていけるよう、率先垂範を意識して精一杯頑張ります！

2組会長 堀内 聡介 さん …… 学年プログラム委員会委員長

僕は、前期会長の長井旺心さんや前期副会長の吉田華帆さんがクラスをひっぱっていくのを見ました。しかし、後期の始まりが近づいていくにつれて、授業態度や姿勢が悪い方向にいてる人がでてきました。そこで、僕はまずは自分から行動して、良い方向につれていきたいと思いました。そして、2年生になるときは1年2組でよかったと思えるクラスにしていきたいです。



2組副会長 甲部 尚子 さん

私は、1年生全員が楽しくて、笑顔あふれる学年にしていきたいです。そのために、私が頑張りたいことは、積極的に盛り上げたり、クラスではおもしろいことをたくさん言って、場の雰囲気をも明るくしたいです！！おもしろくないこともたくさん言うと思いますが、できる限り頑張ります。

3組会長 越後 心結 さん …… 学年プログラム委員会書記

私は、クラスをまとめたりみんなの手本となれるように頑張ります。1年3組学級目標の「虹～1人1人の個性を大切にしよう～」をもとに個性あふれる楽しい学年にしたいと思っています。そして、1人1人がたくさんの挑戦できる環境をつくりまします。後期はたくさんの行事があるので全力で取り組み、挑戦し、楽しい行事にしていまします。半年間よろしくお願いします。



3組副会長 栗原 脩成 さん …… 学年プログラム委員会書記

1年学年プログラム委員と1年3組副会長になった栗原脩成です。僕は、この副会長の仕事で積極的に仕事に組み、1年生のお手本になれるように頑張ります。前期は学級書記をした経験から、1年学年プログラム委員でも見やすい字を書いて全力で1年というこの学年を引っ張っていきまします。僕は、前期よりも「あいさつ」を頑張りたいです。後期では、さわやかなあいさつで1年全員が笑顔になれるように頑張りたいです。半年間、よろしくお願いします！

4組会長 木下 雄貴 さん

僕は、1年4組の会長になることができるとてもうれしいです。しかし、それだけではだめなので、一生懸命仕事を頑張りたいです。また、1年4組をまとめ、さらに学年の人たちもまとめていきまします。また、困っている人がいたら率先して助けに行きたいと思いまします。全員で助け合うことのできる学年を目指して行くのでよろしくお願いします。



4組副会長 中村 愛捺 さん

前期の学年プログラム委員を引き継いでいきまします。でも、前期よりも1年生全員が粘り強く挑戦し、真面目な生徒を目指せるような企画を考えていきまします。そして、全員が楽しめるように1つ1つの企画の設定をしっかりと丁寧に考えていきまします。なので、半年間全力を尽くして2年生になるにふさわしい状態にして1年生の最後を迎えたいです。よろしくお願いします。

5組会長 畠中 健瑠 さん

1年5組後期会長になりました畠中健瑠です。このクラスで目標とすることは、明るく元気なコミュニケーションを図れるクラスにしたいです。率先して皆さんの意見を聞き、良いクラスづくりに励みます。半年間よろしくお願いします。



5組副会長 小石 華音 さん

私は、この半年間で副会長として、5組を明るくみんなが過ごしやすいようなクラスにしていきたいです。そのために、「凡事徹底」や「率先垂範」を大切に、みんなのお手本になれるようにがんばります。また、明るいクラスにするために、普段から声掛けをし、学校行事などを楽しく取り組んでいきまします。会長のサポートも積極的に行きたいです。会長のサポートだけでなく、自分に与えられた仕事も責任感を持ってやり遂げます。半年間、一生懸命に取り組んでいきまします。よろしくお願いします！

『学年目標』は後期も引き続き

「粘り強く挑戦 ～真面目な生徒を目指す～」